

各 位

上場会社名	ハウスコム株式会社
代表者	代表取締役社長 多田春彦
(コード番号)	3275)
問合せ先責任者	常務取締役 業務統括部長 落合 巧
(TEL)	03-6717-6939)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年6月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,502	△64	△103	△91	△29.50
今回修正予想(B)	3,621	80	62	13	3.87
増減額(B-A)	119	144	165	104	
増減率(%)	3.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

#### 修正の理由

第2四半期累計期間における国内経済は、3月に発生した東日本大震災の影響が強く残るもののサプライチェーンの急回復や、電力供給問題の解消を背景に消費者マインドの回復がみられました。当社におきましては、繁忙期である3月の転居需要が震災の影響から一部4月以降にずれ込んだことや消費者マインドの急回復があったことから営業収益が119百万円前回の公表値を上回る見込みとなりました。また、営業利益につきましては上記の営業収益の増加理由に加え、震災の影響を考慮した施策として、店舗における人員の最適化を実施したことなどからコストの削減・効率化につなげることができ25百万円の改善が見込まれ、さらに、経常利益に関しましては、主に第2四半期累計期間中に計画しておりましたIR関連費用を第3四半期以降での消化に変更したことなどから21百万円の改善となる見込みとなりました。四半期純利益につきましては、利益の改善による納税額の増加の影響により104百万円の改善見込みとなりました。それらの理由により、平成23年6月23日の公表値を上表のとおり修正いたします。

通期の業績予想につきましては、今後も日本経済は回復基調を継続すると見ておりますが、その一方で復興需要の一循環による景気の減速や、海外経済による下振れ、円高の進行などのリスクを国内経済は抱えており不透明な状況にあります。さらに、当社の主幹事業である不動産賃貸仲介事業は、季節的変動性が高く、進学や転勤が重なり転居が増加する1月から3月に入居需要が集中する傾向にあり、その時点の国内景気の影響を受けることから、平成23年6月23日に公表しました通期業績予想につきまして慎重を期し期初予想を据え置いております。今後の業績動向等を踏まえ修正が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上